



柳川合同新聞

グループ版 2022.11.15

柳川合同新聞

2022.11.15

2022年11月15日発行
発行：株式会社 柳川合同
https://ygu.co.jp 第162号



佐賀通信 満生 知寛

こんにちは。満生（まんしょう）です。
肌寒さを感じる気候となってまいりました。寒暖の差、空気の乾燥などで体調を崩しやすい時期ですので、体を労わりながら頑張っていきたいと思います。
私は日頃から外出せず運動せず、モヤシのような暮らしをしておりますが、自宅にいても寒いので、ヒーターを出そうか出さまいか迷う今日この頃であります。

さて、10月より佐賀営業所に新たな仲間が加わりました。



名前：梅崎 大地
誕生日：12月7日
出身地：柳川市
好きな食べ物：奥さんの手料理
ハマっているもの：ランニング（健康のため）
抱負：今はコンパクトな営業所・作業の効率化を目指しています。今後は人員を増やし、賑やかな職場を目指します！

ウェアハウスビレッジからの異動となった梅崎さん。今までの経験を活かし、益々のご活躍を期待しておりますv(〇〇)

なにわ通信 波戸 俊幸

お疲れ様です。なにわ営業所の波戸です。
寒暖差が更に激しくなり、体調管理が難しくなってきました。各自気を付けていきましょう。
そんな私のマイブームが、ハーブティーとアロマフレグランスです。是非チェックしてみてください。



中央通信 佐藤 孝高

急に冷え込んできましたが皆様いかがお過ごしですか？佐藤です。こんにちは。
さて、今回は8月に入社された阿部さんを紹介したいと思います。
名前：阿部 裕輝朗（あべ ゆきお）
年齢：44歳
趣味：磯釣り
柳川合同の印象は？：親切で良い先輩方がたくさんいらっしゃいます！
一言：早く先輩方の技量に追いつけるように一杯頑張ります！
10月より独り立ちされた阿部さん。
業界未経験で分からないことだらけで大変だと思いますが、持ち前の明るさと元気でしっかり業務にあたってくれることでしょ！今後の活躍を期待しています！



WV通信 前田 晃佑

皆さん、お疲れ様です。ウェアハウスビレッジの前田です。
11月になり寒い季節になってきました。朝起きて出社する時間帯は上着がないと外に出るのがつらくなってきました。暖かい食べ物を食べたい季節ですが、私は冬にはよく鍋をしています。こたつに入って鍋をするのが楽しみです。
11月で、私がウェアハウスビレッジに配属されてから1か月経ちます。今は自分が担当するタイヤの仕事を、頑張っ覚えていてます。早く担当する仕事を完璧にし、他の業務も覚えて、できるように頑張ります。
今、ウェアハウスビレッジでは新しい倉庫の建設が進んでいます。2月までには完成する予定なのですが、もう鉄骨が立ち始め、倉庫の形を成してきています。大変な作業のように見えますが、早くてとてもすごいなと思います。
新しい倉庫が完成するのが今から楽しみです！！



関東通信 横山 昌子

皆さんお疲れ様です。湘南営業所事務スタッフの横山です。
事務所がある湘南平塚についてご紹介いたします。
ここ平塚は海が近く気候が温暖で、雪も滅多に降りません。西方面に行くと温泉で有名な箱根、熱海が近く、東に行けば鎌倉、江ノ島と観光地へのアクセスがとても良いです。
特に私は江ノ島が好きで、よく足を運びます。島には江島神社をはじめ老舗旅館やスパ、海鮮レストラン、展望台があり、冬はイルミネーションがとても綺麗です。
今年のKG30kmウォークは、鎌倉殿でブームになっている鎌倉鶴岡八幡宮からスタートし、湘南海岸沿いを歩くコースを計画しております。
皆さんも是非、ローケーション抜群な湘南へお越しください！



～船井総研様が研修で来社されました～

10/5（水）船井総研様の研修で、柳川合同本社に約100名の方が視察にいらっしゃいました！
6チームに分かれて、玄関前・本社センター・平倉庫・本社2階・ゴルフ場・ドライバーズルームをご案内し、各場所では担当より、毎朝の朝礼についてや、センターの仕組、ゴミの分別、柳川合同の歴史や福利厚生について説明させていただきました。
各場所5分ずつの説明ではありましたが、柳川合同の様々な魅力をお伝えできたのではないかと思います。



玄関前 本社センター 平倉庫 2階 ゴルフ場 ドライバーズルーム

少しでも柳川合同っていいなと思っていただけていますと幸いです。ご来社いただいた皆様、ありがとうございました。

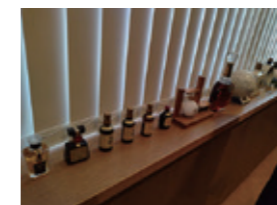
～相互訪問研究会に参加いたしました～

「日本でいちばん大切にしたい会社」を運営する「人を大切にする経営学会」の相互訪問研究会に森部長と秋山で参加してまいりました。
受賞企業の更なる研鑽と受賞企業同士の交流活発化を図ることを目的とするこの研究会には、全国各地より80名ほどの参加者が集いました。

最初に訪れたのは、大阪市淀川区にある三和建設株式会社様。
様々な形態の倉庫建設に特化された総合建設業の会社です。
「つくるひをつくる」という経営理念のもと、「人」に対してすごく熱意が感じられました。まず、社内を案内していただきました。こだわりの応接室には部屋毎に名前がつけられ、素敵な空間でした。形は違いますが、事務所の設備環境や空間の造り方には当社との類似点も発見でき、共感しました。
「何でも出来ます、では印象に残らない。領域を絞るとノウハウを蓄積でき、専門性が高まる」「仮に会社が倒産しても生きていける人材をつくる」社長様のお話には印象に残った言葉がたくさんありました。
サンワアカデミーという社内勉強会では、社員の方が先生役として講義を行うとのこと。様々な取り組みの一つひとつに名前やロゴをつけられているのが印象的でした。
更に驚いたのは圧倒的な福利厚生の数。スライドにはかなりの数が列挙され、書き留めきれずに、詳細は記憶出来ませんでしたが、「そんなものあるんだ！」「あったらいいな！」という初めて聞くようなもので、多岐にわたりました。



部屋の入口にある足跡マーク。一度立ち止まって挨拶するそうです。



応接室：山崎ルーム
サントリー山崎蒸留所をご担当されてることもあり、ウイスキーの瓶がお洒落に飾られていました。

続いて向かったのが、同じく大阪市淀川区にあるリボン食品株式会社様。
マーガリンや冷凍パイ、その他様々な食品をつくっておられます。
「日本に暮らしているなら、当社の商品を食べたことのない人はいない」とおっしゃるほど。
普段口にしているあの食品にも、お土産にいただくあのお菓子にもこちらの商品が使用されているのだらうと思いました。そこまで暮らしに根付いた商品を取扱っているって格好いいな、と思います。コロナ禍で売上が下がったときも、営業分野を拡大・開拓されたことで、その先には思いもよらない需要があったとのことでした。
ユニークさとホスピタリティ精神を意識して、「なんとなく欲しかったものに気づく」。
見学させていただいた社屋は、外観はレンガ造りで細部までホスピタリティが感じられるようでした。レガシーとイノベーション（伝統と革新）。社屋からもそれが伝わってきます。
最後は社員食堂を見せていただきました。健康面やバランスを考えたメニューや「業務時間以外は目と気持ちを休めてほしい」という思いの通り、安らげる素敵な空間でした。



バーチャル会社見学施設！！



解放感のある広い社員食堂

2社とも事業への熱意はもちろんのことながら、そこで働く「人」＝社員への熱意や思い入れの強さを感じました。
今回訪問させていただき、勉強にも刺激にもなりました。
この機会を感謝いたします。

新車を2台納車しました！

柳川合同トランスポートに大型ウイング車を2台納車しました！

トラックは、この先何十年も柳川合同と一緒に働く大事なパートナーです。安全運転をお願いします！



車番：9257
担当ドライバー：牛嶋 幸希
一言：新車をただで嬉し
いです。事故を起こさないよ
う大切に乘っていきます！



車番：9258
担当ドライバー：岡田 和高
一言：気持ちを引き締めて、
安全運転を心掛けていきま
す！



～柳川合同道場～

枝豆⇒大豆・・・？

私ごとですが、今年は大豆を育てています。

先日の私と後輩との会話です。

古賀：「大豆いる？食べない？」

N氏：「いや、食べません。いらなです」

古賀：「枝豆たべるやろ？」

N氏：「枝豆は食べます」

古賀：「じゃあいるやん！」

N氏：「枝豆は食べるけど、大豆はいりません。」

皆さんお分かりですね。そうです。このすれ違い。N氏は大豆の成長前？枯れる前が枝豆ということを知りませんでした。私はいじわるなもので、途中から気づいた上で、会話を楽しんでました♪。大豆の成長過程を知らない方からすると驚きの情報かと思いますが、この驚きは誰もが通る道。知らなかった方はぜひ覚えてください！また、もし農作物を育ててみたい方がいらっしゃいましたら、古賀迄ご連絡ください。現在荒巻農園で何を育てるか検討中です！



紫色の小さい花が咲きます！

大豆の前身？枝豆です。この写真からもう少し膨らんできます。最後に枯れて大豆になります！



よかばい健康コラム Vol.17

日頃の業務お疲れ様です。総務部の田代です。

皆様は11月14日の世界糖尿病デーというものを存じてでしょうか。

これは糖尿病の予防や啓発の為に、IDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）によって1991年に制定されたものです。これを受けて、日本では11月13日～11月19日まで「全国糖尿病週間」として、糖尿病に対する正しい知識や理解を進めるための活動が行われます。そこで今回は糖尿病についてお知らせしたいと思います。

○糖尿病とは

糖尿病とは、血糖値を一定の範囲に収めるインスリンというホルモンが十分に働かず、血液の中の糖が増えてしまうという病気です。インスリンは糖を細胞に取り込む際、細胞のドアを開けるための鍵のような役割を果たしています。何らかの原因でその鍵が足りなくなる（分泌低下）、鍵として使えなくなる（インスリンが働かない）などの結果、糖が血液の中に残り残されてしまいます。そうして増えた糖は、血管などを傷つけてしまいます。

○糖尿病の症状

糖尿病は無症状で糖尿病になっていることに気づかない人が多く、血糖値が高くなければなかなか症状が現れません。高血糖の状態が起こる症状としては、のどが渇く、水をよく飲む、尿の回数が増える、体重が減る、疲れやすくなる、ひどい場合は意識障害に至ることもあります。また合併症が引き起こされ、手足を失ってしまうこともあります。

○糖尿病を予防するためには

糖尿病の原因には遺伝的な影響や妊娠などの場合もありますが、食べ過ぎ、運動不足などの影響もあるといわれています。まずは生活習慣を改善することが一番です。肥満になると脂肪が邪魔をして、インスリンの働きが悪くなります。食事や運動習慣などを見直して改善することで予防になります。

糖尿病患者の治療費は、3割負担であった場合、年間平均7.4万円との報告もあるそうです。あくまでも平均であり状況によって様々ではありますが、普段の生活を少し見直すことで健康にもなり、費用も掛かりません。私も気を付けたいと思います。

女性社員活躍中！ Vol.2

今回は、杉戸営業所で働く、作業職の女性社員をご紹介します！



- 名前：武吉 希美子
- 所属：関東柳川合同運送（杉戸営業所）
- 勤続年数：1年目

Q1. 具体的な仕事内容は？

倉庫の整理、入出庫の手伝い、検品、格納、イスの梱包

Q2. 仕事をする上で特に気を付けていることは？

商品の誤出荷や商品の破損などは、お客様の信頼を失うことになりかねないので、特に気を付けて作業しています。

Q3. 仕事の魅力・やりがいを感じるのはどんなとき？

家具などの入出庫はもちろん、エルゴのイスの組立、解体など幅広く作業に関わることができること。

Q4. 趣味や休日の過ごし方は？

趣味は、昔からお菓子作りが好きなので、時間があれば作っていました。今は子どもがいますので、休日は一緒に遠出して楽しく過ごしています。

Q5. 一言メッセージをお願いします。

入社してそろそろ1年経とうとしていますが、未だにピッキングミスが発生してしまうことがあります。失敗を繰り返さないために工夫しながら、日々丁寧に作業するように心掛けていきたいと思っています。

～救命講習を実施しました～

10/18（火）柳川市消防本部より講師の方にお越しいただき、救命講習を実施しました！

私たちがもし傷病者を発見したら、すぐに119番通報をし、心肺蘇生とAEDでの救命処置を行うことが必要です。救急車の到着までの間に救命処置を行うことで、傷病者の社会復帰率が大きく高まります。

緊急時に正しい知識を持って、救命処置ができるよう処置の手順をぜひ覚えておいてください！

応急手当の心肺蘇生法

①反応の確認

傷病者の肩を優しくたたきながら「大丈夫ですか」と大声で呼びかける。

②119番通報をしてAEDを手配する

反応がない場合、大きな声で周囲に応援を求め、119番通報とAEDの手配を行う。

③呼吸の確認

傷病者の胸と腹の上がり下がりを見て、「普段通りの呼吸」をしているか10秒以内に判断する。

④胸骨圧迫

呼吸がない場合、すぐに胸骨圧迫を開始する。位置は胸骨の下半分、深さは5～6cm、1分間に100～120回のペースで行う。

⑤AEDの使用

電源を入れ、AED音声の指示に従って、電極パッドを胸に貼り、電気ショックを行う。その後は救急車の到着まで胸骨圧迫を行う。



運搬安全管理
11月徹底事項

安全靴着用の徹底！

<お知らせ>

“11月徹底事項”

安全靴着用の徹底

“12月徹底事項”

ピタット運動の徹底

